

第9期旭川市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の変更に係る「概要版」新旧対照表

○概要版24ページ

2 施設・居住系サービスの整備方針

(4) 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

変更前	近年の入居者数は減少傾向にあり、令和5年においては入居申込者数を上回る空床があり、今後の要介護認定者の増加を考慮しても、第8期計画において整備した定員の範囲内と見込めることから、本計画においては現状を維持することとします。
変更後	<p>近年の入居者数は減少傾向にあり、令和5年においては入居申し込み者数を上回る空床があり、今後の要介護認定者の増加を考慮しても、第8期計画において整備した定員の範囲内と見込めることから、本計画においては現状を維持することとします。</p> <p><u>本市の認知症高齢者数の増加が見込まれる中、計画策定時と比べて、定員見込み数の減少が生じていることから、整備方針を見直し、第8期計画において見込んでいた定員(1,416人)の範囲内で整備することとします。</u></p> <p><u>なお、整備に当たり、現時点では、定員充足率の状況から需給状況がひっ迫している状況はうかがわれないため、当面、既存施設活用(増床、類似施設からの転用)を優先します。</u></p>